

霧島市景観計画

大自然と人の営みがつくる
地域魅力の織りなす美しい霧島市

霧島市

平成24年9月

平成29年4月改正

霧島市景観計画の策定にあたって



本市は、鹿児島県本土のほぼ中央部に位置し、霧島錦江湾国立公園に指定されている雄大な霧島連山や穏やかな錦江湾をはじめとする山、川、海、温泉などの多彩で豊かな自然に恵まれたまちです。これらの豊かな自然や、その中で脈々と受け継がれてきた人々の営みによって形成されてきた様々な景観は、市内各地においてそれぞれの地域を特徴づける個性となっています。

近年、このような地域の景観を、潤いのある豊かな生活環境の創造に不可欠なものとして位置づけ、積極的な整備・保全を図ろうという気運が全国的に高まってきており、平成16年に、我が国で初めての景観に関する総合的な法律である「景観法」が制定されました。

本市におきましても、長い年月の中で地域の自然・歴史・文化等とともに育まれてきた多様な景観を、市民共通の大切な資産として適切に次世代に継承していく必要があると考え、この度、本市における景観形成に関する基本方針等を定める「霧島市景観計画」を策定いたしました。

今後、市民・事業者の皆様との協働のもと、本市の特性を活かした良好な景観の保全や、新たな景観形成に向けた取り組みを推進し、より一層魅力的で活力のある「霧島市ならではの」まちづくりを目指してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました霧島市景観計画策定協議会及び霧島市都市計画審議会の委員の皆様をはじめ、ご協力をいただきました関係団体、市民の皆様に対しまして、心から感謝申し上げます。

平成24年9月

霧島市長 前田 終止

霧島市景観計画

目次

序章	はじめに	2
	1. 景観計画策定の背景と目的	2
	2. 景観計画の位置づけ	2
第1章	霧島市の景観特性と課題	3
	1. 景観特性	3
	2. 景観上の課題	7
第2章	景観計画区域	8
第3章	良好な景観の形成に関する方針	10
	1. 全体方針	10
	(1) 景観形成の目標	10
	(2) 景観形成の基本理念	11
	(3) 景観形成の基本方針	12
	2. 地域区分別の景観形成方針	15
	(1) 地域区分の考え方	15
	(2) 地域区分別の景観形成方針	16
第4章	良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項	24
	1. 届出対象行為と届出の流れ	24
	(1) 基本的な考え方	24
	(2) 届出対象行為	25
	(3) 届出の流れ	27
	2. 景観形成基準	28
	(1) 基本的な考え方	28
	(2) 一般基準	29
第5章	景観重要建造物及び景観重要樹木の指定の方針	43
	1. 基本的な考え方	43
	2. 景観重要建造物の指定の方針	43
	3. 景観重要樹木の指定の方針	43
第6章	屋外広告物の表示及び掲出物件の設置に関する事項	44
第7章	景観重要公共施設の整備に関する事項	44
第8章	景観農業振興地域整備計画の策定に関する基本的な事項	44
第9章	自然公園法の許可の基準	45

序章 はじめに

1. 景観計画策定の背景と目的

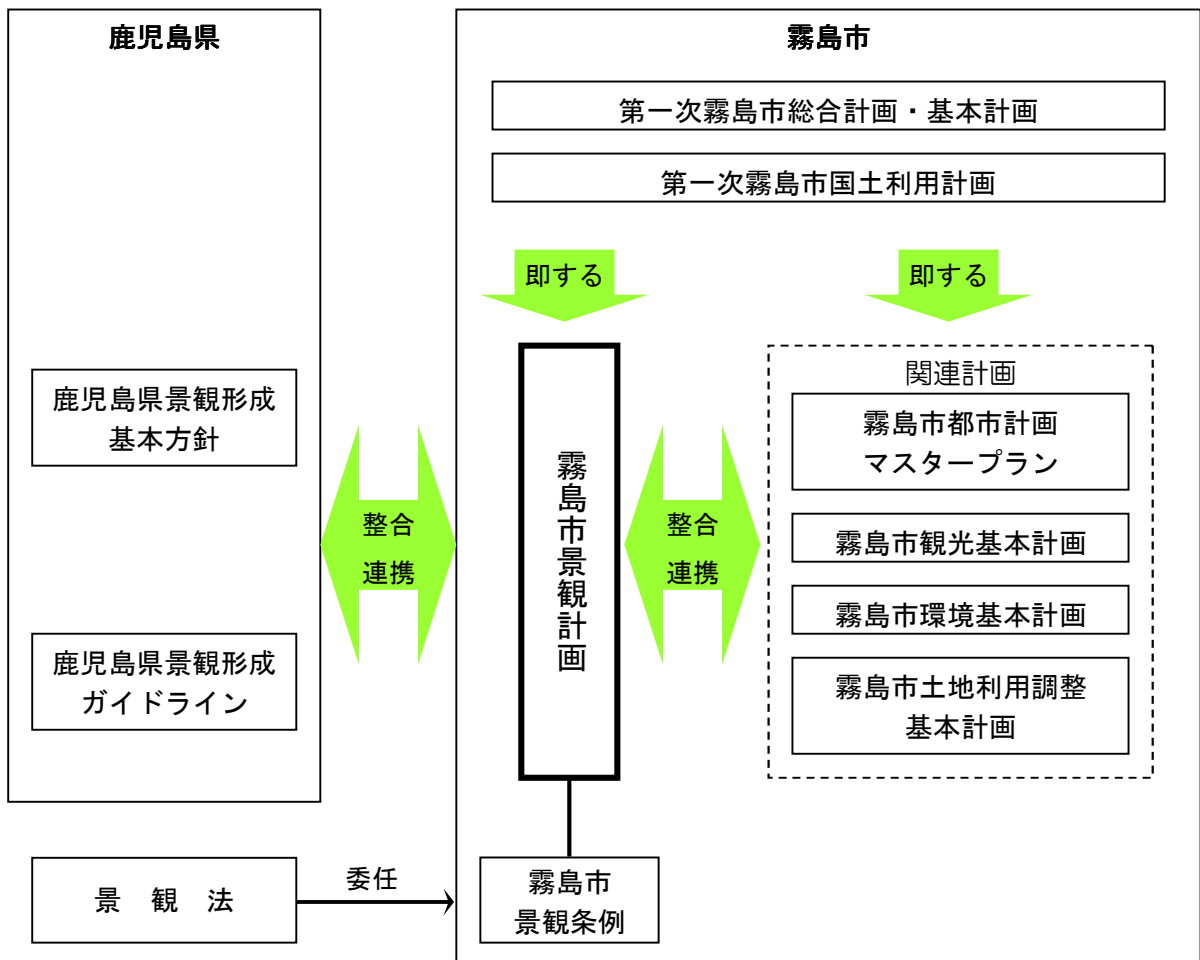
本市は、北に雄大な霧島連山を、南に穏やかな錦江湾とそこに浮かぶ桜島を望む鹿児島県本土のほぼ中央に位置するまちで、北部、南部の国立公園区域をはじめとする山、川、海、温泉などの多彩で豊かな自然に恵まれています。これらの豊かな自然とともに、脈々と受け継がれてきた人々の営みは地域固有の景観を形成し、それぞれの地域の個性となっています。

このように、景観とは、長い年月の中で地域の自然・歴史・文化等とともに育まれてきた市民共通の大切な資産であり、適切な保全・形成を図りながら、次の世代へと継承することが求められています。

そのため、本市では、景観法*に基づく景観行政団体として本計画を策定し、本市の特性を活かした良好な景観の保全や、新たな景観形成に向けた取り組みを推進することにより、より一層魅力的で活力のある「霧島市ならではの」のまちづくりを目指します。

2. 景観計画の位置づけ

本計画は、景観法に基づき策定するもので、市の上位計画である第一次霧島市総合計画及び第一次霧島市国土利用計画*に即するとともに、その他の関連計画等とも整合を図りながら、本市における景観形成に関する基本方針等を示すものです。



第1章 霧島市の景観特性と課題

1. 景観特性

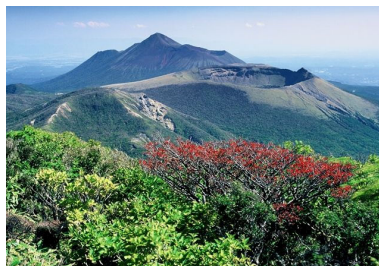
本市の多様な景観について、「火山と大地が織りなす自然豊かな景観」、「悠久の歴史・文化に抱かれた個性あるまちの景観」、「風土と人々の営みにより育まれる色彩豊かな景観」の視点から、以下のように特性を整理しました。

火山と大地が織りなす自然豊かな景観

◆美しく雄大な自然の景観

日本初の国立公園に指定された霧島連山を中心に、雄大な山なみや火口湖など火山活動に伴い形成された世界に誇る貴重な自然景観が広がっています。

また、美しい樹林地や貴重な花々、こんこんと湧く湧水なども見られ、豊かな自然環境が織りなす自然景観は、本市を特徴づける景観となっています。



霧島連山(霧島)



おのなみいけ
大浪池(牧園・霧島)

◆豊かな水を湛える天降川流域をはじめとした水辺の景観

自然豊かな美しい渓谷のある上流から錦江湾へそそぐ河川である天降川や霧島川、網掛川などの沿川では、清流の流れる水辺と周囲の樹木や岩からなる美しい自然景観が見られます。

また、河口近くでは希少種であるクロツラヘラサギやコクガン等の野鳥も見られ、水辺の自然の豊かさを感じさせる景観が見られることも特徴です。



まごめ おうけつぐん
天降川中流・真米の甌穴群
(牧園)



天降川下流(隼人)

◆霧島連山、錦江湾に浮かぶ桜島等への眺望景観

市北部には霧島連山、南部には錦江湾に浮かぶ桜島がそびえ、市内各地から日常的にその姿を眺めることができます。この霧島連山や桜島への眺望は多くの市民に親しまれており、本市を特徴づけるシンボリックな眺望景観となっています。



平野部からの霧島連山
(国分)



城山公園からの桜島
(国分)

◆湯けむり昇る風情ある温泉郷の景観

霧島連山の緑を背景に、湯けむりの昇る霧島温泉郷の景観や、美しい溪流沿いに広がる新川溪谷温泉郷の景観は、温泉という火山の恵みを楽しみながら長い時間をかけて人々が築いた自然との共存を示す景観であり、本市を特徴づける地域固有の文化的な景観となっています。



霧島温泉郷(牧園)



新川溪谷温泉郷(妙見)
(隼人・牧園)

悠久の歴史・文化に抱かれた個性あるまちの景観

◆歴史・文化が息づくまちや集落の景観

市内には天孫降臨神話*にゆかりのある多くの歴史的な社寺等が分布しており、霧島神宮や鹿児島神宮の周辺の地区などでは、祭礼・行事を通して神話・伝承に由来する文化を継承した景観が見られます。

また、城山の緑を背景に、^{あかもん}朱門などの歴史的建造物や石垣の残る屋敷地によるまちなみが見られる国分の城下町地区をはじめ、^{しきねふもと}敷根麓や牧園麓など市内各地において、歴史的な趣を感じさせる集落景観が見られます。



霧島神宮(霧島)



石垣の残るまちなみ(国分)

◆産業遺産群が伝える地域固有の文化的な景観

江戸時代に金山が発見され、昭和 28 年までの約 300 年間採掘が続いた山ヶ野地区では、坑道跡や精錬所跡、石垣や石倉のある集落景観が見られ、当時の繁栄の面影を感じさせる文化的な景観が随所に見られるとともに、運搬の道すじには金山橋*と名づけられた石橋も残っています。

また、JR 肥薩線沿線では、明治 36 年開業当時の造りを色濃く残す木造駅



山ヶ野地区の集落(横川)



JR 嘉例川駅*(隼人)

舎や伝統的な町家など、近代化の歴史とともにある地域固有の文化的な景観が見られます。

◆歴史・文化を未来へつなぐ祭りの景観

高千穂河原での天孫降臨御神火祭や、鹿兒島神宮から濱之市八幡屋敷までを武者行列で練り歩く隼人浜下りなど、神話・伝承や本市の歴史に由来を持つ祭礼・行事が市内各地で見られます。

また、霧島神宮のお田植祭や鹿兒島神宮の初午祭^{はつうまきい}、牧園の火流しなど、五穀豊穡や集落・家族の安全などを願う祭礼・行事も多く見られます。

これらは、常時見られるものではないものの、それぞれの地域で脈々と受け継がれてきた固有の歴史・文化を伝える景観として、また、特徴ある季節の風物詩として、多くの市民に親しまれています。



天孫降臨御神火祭(霧島)



初午祭(隼人)

風土と人々の営みにより育まれる色彩豊かな景観

◆広々とした国分平野と、水と緑に包まれた市街地の景観

錦江湾に面する広々とした国分平野には、市の中心となる市街地と水田が広がっており、城山公園や台地の上などから広がる景観が見渡せます。

また、市街地からは、台地の崖線の緑や遠く霧島連山の山並みが背景として見るとともに、市街地内を流れる天降川や錦江湾沿いでは水辺の景観を見ることができ、これらは市街地景観を特徴づけるものとなっています。



城山公園からの市街地(国分)



市街地の天降川河川敷(隼人)

◆気候・風土が生み出す固有の田園景観

台地に広がる茶畑の緑をはじめ、山間部の棚田や丘陵地のみかん園、福山地域固有のつぼ畑*など、生産活動とともにある特徴的な景観が市内各地で見られます。

また、国分平野や天降川、霧島川沿いに広がる山間部の田園では、季節の移り変わりとともに彩りを変える田園と集落が広がっており、田の神像が見守る美しい里の景観を見ることができます。

これらは、地域固有の気候や風土とともに人々の営みが創り出している生業景観であり、本市を印象づけるものとなっています。



台地上の茶畑(溝辺)



海岸部のつぼ畑(福山)

◆季節を彩る樹木や花々のある景観

春には桜の美しい公園、初夏にはあじさい咲き並ぶ道、秋には紅葉に染まる道や彼岸花の咲く河川沿い、社寺内で色づくイチョウなど、市内各地で季節感ある色彩豊かな景観が見られます。

これらは、季節の移ろいや自然の豊かさを日常的に感じさせる、地域で大切にされている景観となっています。



丸岡公園の桜(横川)



紅葉に染まる道(牧園)

2. 景観上の課題

市民を対象に実施した意識調査の結果から見る本市の景観上の課題は、以下のようなものが挙げられます。

<自然景観の悪化>

緑豊かで雄大な山々や河川、錦江湾など、美しい自然景観に恵まれている一方で、山林・樹林地の荒廃や、海・川の汚れなど、自然環境の悪化を懸念する市民の割合が高く、美しい自然の適切な維持・保全が求められています。

また、山間部等における不法投棄や、ごみの散乱の増加を懸念する市民の割合も高く、マナーアップ等の意識向上に向けた取り組みが求められています。

<市街地や集落における閑散とした印象の景観>

空き家や空き店舗、空き地や駐車場の増加から受ける閑散とした印象の景観を問題視している市民の割合が高く、市街地や集落における活力の感じられる景観形成に向けた取り組みが求められています。

<田園景観の変化>

市全域において、農地の減少や耕作放棄地の増加を懸念する市民の割合が高く見られます。これらは、農業活動という営みがつくる田園景観の変化に対する問題意識であり、美しい田園景観の保全や、田園景観と調和した市街地開発等に対する取り組みが求められています。